

次世代がん治療推進専門家養成プラン

記により講義を行いますので、学生、教職員の方、多数ご来聴下さい。聴講は自由です。

記

Advanced Topics in Anticancer Chemotherapy: Basic and Clinical Sciences

「がん化学療法特論（基礎と臨床）」

11月2日(月)「がん化学療法の臨床薬理学と時間薬理」（遠隔講義）

担当: 東京薬科大学大学院薬学研究科 平野 俊彦 先生

11月4日(水)「がん化学療法における副作用とその対処法」

担当: 東京薬科大学大学院薬学研究科 山田 安彦 先生

11月5日(木)「がん化学療法と緩和医療」（遠隔講義）

担当: 東京薬科大学大学院薬学研究科 杉浦 宗敏 先生

11月6日(金)「がん専門薬剤師が関わるチーム医療」（遠隔講義）

担当: 東京薬科大学大学院薬学研究科 下枝 貞彦 先生

1 時限: 18:30-19:50 2 時限: 19:50-21:10 質疑応答 21:10-21:30

M&D タワー11F 大学院講義室 3

東京薬科大学医療薬学研究棟3階講義室(遠隔講義)

概要:

がん化学療法の実際とその科学的基盤について概説する。講師陣は、いずれも薬学部出身の教授もしくは准教授で、薬剤師でもある。がん化学療法のチーム医療における薬剤師の役割について幅広い活動を紹介すると共に、がん化学療法の基盤となっている臨床薬理学も分かり易く解説する。

科目担当責任教員: 東京薬科大学大学院薬学研究科 平野 俊彦 先生

【問い合わせ 大学院教務第一掛 ☎4676】